

川井クリニック発表記録 ～2007年度～
(2007.4.1～2008.3.31)

【総説】

1. 川井紘一: おくすり NAVI; 経口糖尿病薬(1); さかえ 2007 年 4 月号. 日本糖尿病協会.
2. 川井紘一: おくすり NAVI; 経口糖尿病薬(2); さかえ 2007 年 5 月号. 日本糖尿病協会.
3. 川井紘一: おくすり NAVI; 経口糖尿病薬(3); さかえ 2007 年 6 月号. 日本糖尿病協会.
4. 川井紘一: おくすり NAVI; インスリン治療・1; さかえ 2007 年 7 月号. 日本糖尿病協会.
5. 川井紘一: おくすり NAVI; インスリン治療・2; さかえ 2007 年 8 月号. 日本糖尿病協会.
6. 川井紘一: おくすり NAVI; 合併症の治療薬; さかえ 2008 年 1 月号. 日本糖尿病協会.
7. 川井紘一: 川井クリニックにおける「治療中断」への対策; さかえ 2007 年 11 月号. 日本糖尿病協会
8. 島野仁、横手幸太郎、川井紘一、矢崎義雄: 最近のガイドラインに基づいた高脂血症・脂質異常症の実地診療. Medical Practice 24(7): 1143-1155,2007
9. 山西友典、川井紘一、大谷幹伸、小野哲弥、関戸鉄利: 過活動膀胱(OAB)治療における継続コントロールとは. Medical Tribune 1～5, 2007 年 8 月 9 日号

【原著】

1. H.Yokoyama, K.Kawai, M.Kobayashi: Microalbuminuria is common in Japanese type 2 diabetic patients; A nationwide survey from the Japan Diabetes Clinical Data Management Study Group (JDDM10); Diabetes Care 30(5). 989-992. 2007.
2. K. Saito, H. Sone, K. Kawai, et al: Risk imparted by various parameters of smoking in Japanese men type 2 diabetes on their development of microalbuminemia; Analysis from the Tsukuba Kawai Diabetes Registry. Diabetes Care 30(5). 1286-1288, 2007.
3. H. Hayashi, O. Urayama, M. Hori, S. Sakamoto, U M Nasir, S. Iwanaga, K. Hayashi, F. Suzuki, K. Kawai, K. Murakami: Laughter modulates prorenin receptor gene expression in patients with type 2 diabetes. J.Psychosomatic Research 62: 703-706,2007.
4. M. Oishi, H. Yokoyama, N. Abe, K. Iwasaki, F. Okuguchi, K. Kawai, H. Sugimoto, H. Takamura, H. Takeda, K. Doi, S. Ikeda: Time and cost involved in the care of newly registered patients with diabetes mellitus and other lifestyle diseases at diabetes clinics in Japan (JDDM 4); Diabetic Medicine 24.1149-1155.2007.

【学会・研究会発表】

1. 川井紘一、平尾紘一、阿部信行、岡田朗、遅野井健、栗原義夫、高村宏、武田宏、福元良英、萬田直紀、屋宜宣治、横山宏樹、小林正:糖尿病専門医療施設における未治療初診 2 型糖尿病患者への治療内容とその成果 ; CoDiC を利用した多施設共同研究. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台). 2007
2. 岩永志律子、笹嶋佳子、本橋しのぶ、臼井公美、酒井百合子、井川茅野、川井紘一:長期血糖コントロール不良患者と良好患者の比較・第 1 報 臨床像と教育内容より. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台). 2007
3. 臼井公美、酒井百合子、岩永志律子、本橋しのぶ、川井紘一:長期血糖コントロール不良患者と良好患者の比較・第 2 報. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台). 2007
4. 金塚東、川井紘一、平尾紘一、小林正:CoDiC を用いた 2 型糖尿病における薬物療法の実態調査—インスリン治療について—. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台). 2007
5. 横山宏樹、川井紘一、杉本英克、平尾紘一、武田浩、大石まり子、南昌江、宮澤一裕、工藤幹彦、大河原久子、高村宏、高井昌彦、高橋千恵子、土井邦紘、岩崎皓一、福元良英、曾根博仁、松島雅人、高木廣文、小林正:全国多施設共同研究による糖尿病患者の動脈硬化性疾患罹患の追跡調査 : 観察開始時の特徴—JDDM スタディー—. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台). 2007
6. 齋藤和美、田中司朗、児玉暁、叔森、鈴木恵美子、近藤和雄、高橋昭光、島野仁、大橋靖雄、山田信博、川井紘一、曾根博仁:日本人男性 2 型糖尿病患者における早期腎症発症のリスクファクターの検討. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台). 2007
7. 本橋しのぶ、川井紘一:糖尿病データマネジメント研究会におけるデータベース構築の現状と問題点. 第 7 回日本糖尿病情報学会年次学術集会(大宮). 2007
8. 川井紘一:CoDiC を利用した糖尿病患者管理. 第 7 回日本糖尿病情報学会年次学術集会(大宮). 2007
9. 宮内綾子、本橋しのぶ、菊地知子、岩永志律子、横瀬久美、片貝貞江、川井紘一 : 「糖尿病合併症リスクに関する遺伝子調査」に対する当院患者への意識調査結果. 第 20 回いばらき医療福祉研究集会(土浦). 2007
10. 小林正明、荒木信一、川井紘一、神山真澄、宇津貴、馬場園哲也、岩本安彦、河盛隆造、Daniel PK Ng、Torben Hansen、Peteeer Gaede、Oluf Pedersen、柏木厚典、前田士郎: NCALD の 3' UTR 内にある SNPs は mRNA 安定性に影響し、糖尿病性腎症疾患感受性に関与する. 第 19 回日本糖尿病性腎症研究会(東京). 2007
11. 横山宏樹、川井紘一、杉本英克、平尾紘一、武田浩、大石まり子、南昌江、宮澤一裕、工藤幹彦、大河原久子、高村宏、高井昌彦、高橋千恵子、土井邦紘、岩崎皓一、福元良英、曾根博仁、松島雅人、高木廣文、小林正:微量アルブミン尿、推算 GFR と心血管疾患—JDDM スタディーでみた日本人 2 型糖尿病患者から. 第 19 回日本糖尿病性腎症研究会(東京). 2007
12. 川井紘一、本橋しのぶ、岩永志律子、井川茅野、齋藤和美、曾根博仁 : 当院 2 型糖尿病患者における平均血糖コントロール状況と合併症進展状況 ; 探索的検討. 第 45 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会(川越). 2008

13. 大崎芳典、川井紘一、本橋しのぶ、高橋昭光、山田信博：川井クリニックにおける糖尿病と自己免疫性甲状腺疾患合併状況。第8回日本内分泌学会関東甲信越支部学術集会(つくば)。2008
14. 竹越一博、磯部和正、鈴木浩明、高橋昭光、川井紘一、山田信博、川上康：SDHB 変異による悪性褐色細胞腫の自験例について。第8回日本内分泌学会関東甲信越支部学術集会(つくば)。2008